FRP 複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会 (H218 小委員会) 報告会案内

(1) 委員会概要

土木学会・複合構造委員会では、これまでに FRP に関するいくつかの委員会活動が行われ、多くの成果が積み上げられてきているが、実際の FRP 構造物を設計、施工、維持管理するときに、現在も解決すべきいくつかの課題が残されている。これらの課題のうち、学術的側面だけでなく実務的な側面も含めたいくつかの技術的事項に関する課題には、多方面からより多くの関係者を募って集中的な研究を行う方が望ましい項目がある。特に、設計技術者が FRP 材料を構造材料の一つとして認識でき、FRP 複合構造物がより広く普及するために、FRP 複合構造物の設計、施工、維持管理方法がどうあるべきか、また、2014 年に改定された複合構造標準示方書で導入された FRP 関係の記載が今後どうあるべきかなどについて幅広く議論する必要がある。さらに、構造材料として優れた FRP の特徴を積極的に活用した新しい構造物の試設計や、FRP 構造物・部材の力学性能の評価に関する検討を行う必要がある。そこで、本小委員会では、FRP 複合構造物に関する以下の 3 つのテーマについて検討を行うことを目的として活動を行った。活動期間は 2017 年 7 月～2019 年 7 月の 2 年間であり、本報告会では、この 2 年間（第 1 期）の調査活動の成果を報告する。

- ①他分野の研究成果からの土木分野とは条件の異なる引用データを FRP 複合構造へ適用する場合の妥当性の検証、FRP 構造物・部材の力学的な評価方法（試験方法）の調査と開発
- ②2014 年制定複合構造標準示方書による FRP 複合構造の試設計とその妥当性、および FEM を利用した設計方法の検討、新しい FRP 構造物の試設計とその製作・製造方法の調査
- ③土木構造物用 FRP の劣化・点検・診断・補修方法の調査

(2) 開催日時：3 月 11 日（水）15：00～

(3) 開催場所：土木学会 C, D 会議室

(4) プログラム

1. 開会挨拶（北海道大学 松本高志）
2. H218 小委員会の活動概要説明（神戸大学 橋本国太郎）
3. 第 1 期の活動概要と第 2 期に向けた計画
  - (1) FRP 複合構造の基礎データと部材評価方法（首都大学東京 中村一史）
  - (2) FRP 複合構造の設計方法と試設計（北海道大学 松本高志）
  - (3) 土木構造物用 FRP の劣化・点検・診断・補修方法（京都大学 北根安雄）
4. まとめと閉会挨拶（土木研究所 西崎到）

以上